

2023年度 第1回原料規格三者委員会 議事録 (案)

1. 日 時 : 2024年2月22日 (木) 16:00~17:00

2. 場 所 : 鉄鋼会館7階 704号室 (対面) / Microsoft Teams (Web)

3. 出席者 : (敬称略)

委員長 尾島 (東京理科大学)

副委員長 田中 (東京理科大学)

委員 木原 (伊藤忠)、伊藤 (英) (海外貨物検査)、錦織 (神戸製鋼)、
厚東 (JFE スチール)、矢野 (双日)、稲角 (東京大学)、山田 (日本製鉄)、
堤 (紳) (日本規格協会)、木幡 (丸紅)、園田 (三井物産)

欠 席 服部 (住友商事)、八田 (三菱商事 RIM ジャパン)

(委員長・副委員長・委員計12名)

関係者 富永・伊藤 (実) (経済産業省)

(関係者計2名)

幹 事 石川 (鉄鋼連盟)

事務局 越川・寺澤・井田 (鉄鋼連盟)

(事務局計4名)

4. 議題と配布資料

4.1 審議事項

1) 前回議事録案の確認

資料 1-2 2022年度 原料規格三者委員会議事録 (案)

2) 改正審議

資料 2 JIS M 8704 鉄鉱石ローットの質量及び品質特性値の決定方法

資料 3 JIS M 8715 鉄鉱石ペレット膨れ試験方法

資料 4 JIS M 8213 鉄鉱石-酸可溶性鉄 (II) 定量方法-ニクロム酸カリウム
滴定法

資料 5 JIS M 8216 鉄鉱石-りん定量方法-モリブドりん酸青吸光光度法

3) 制定審議

資料 6 JIS M 8214-1 鉄鉱石-けい素定量方法-第1部: 二酸化けい素重量法

資料 7 JIS M 8214-2 鉄鉱石-けい素定量方法-第2部: モリブドけい酸青吸光
光度法

資料 8 JIS M 8220-1 鉄鉱石－アルミニウム定量方法－第 1 部：鉄分離エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム・亜鉛逆滴定法

資料 9 JIS M 8220-2 鉄鉱石－アルミニウム定量方法－第 2 部：原子吸光分析法

3) 廃止審議

資料 10 JIS M 8214 鉄鉱石－けい素定量方法

資料 11 JIS M 8220 鉄鉱石－アルミニウム定量方法

4.2 報告事項

1) 資料 1-1 2023 年度 第 1 回原料規格三者委員会名簿（報告）

2) 資料 1-3 原料 JIS 制改正中長期計画（報告）

5. 議事内容及び結果

委員会成立の確認：委員数 14 名に対し出席委員数 12 名で過半数を満たしており、委員会が成立。

会議に先立ち、会議資料の確認及び前回会議以降の委員変更の紹介があった。

新委員： 服部委員（住友商事、堤（謙）委員から交代）

園田委員（三井物産、日下委員から交代）

5.1 幹事から前回議事録の報告がなされた。

前回議事録は、会議後に回付されており、特に異議がなく承認された。

5.2 幹事から、原料関連 JIS 制改正中長期計画について報告された。

5.3 改正 4 件、制定 4 件及び廃止 2 件について、鉄鋼連盟の事務局より制改正/廃止内容の説明がなされ、質疑応答がなされた。改正・制定 JIS 案は、規格ごとのコメントテンプレートに記載された通り修正することとし、改正 4 件、制定 4 件及び廃止 2 件は、いずれも承認された。

5.4 その他

2024 年度の原料規格三者委員会を、2025 年 2 月 21 日（金）に開催することが確認された。

以上